RENOVATION
OF THE YEAR
2026

RENOVATION OF THE YEAR 2026

リノベーション・オブ・ザ・イヤー2026

Ver 5.21

CONTENTS

P1　R.O.Y とは
P2　エントリー・受賞のメリット
P6　過去の受賞者の声
P7　ROY2025募集要項
P15　選考委員
P18　参考：過去受賞作品一覧

一般社団法人リノベーション協議会
ROY実行委員会

RENOVATION
OF THE YEAR
2026

R.O.Yとは?

リノベーション・オブ・ザ・イヤーは、

リノベーションの魅力や可能性を広く発信するとともに

１年を代表するリノベーション作品を表彰するアワードです。

リノベーション・オブ・ザ・イヤーを活用して、

ぜひ貴社の作品を広く発信し、

一緒にリノベーションの可能性を広げていきましょう。

一般社団法人リノベーション協議会
ROY実行委員会

Act. 1_2

受賞の
メリット _1

受賞のメリット

入賞作品には、WEBや店頭で表示できる受賞トロフィー・賞状・受賞アイコンを授与します。

受賞トロフィー

賞状

RENOVATION OF THE YEAR 2026 総合グランプリ

RENOVATION OF THE YEAR 2026 部門別最優秀賞

RENOVATION OF THE YEAR 2026 審査員特別賞

受賞アイコン

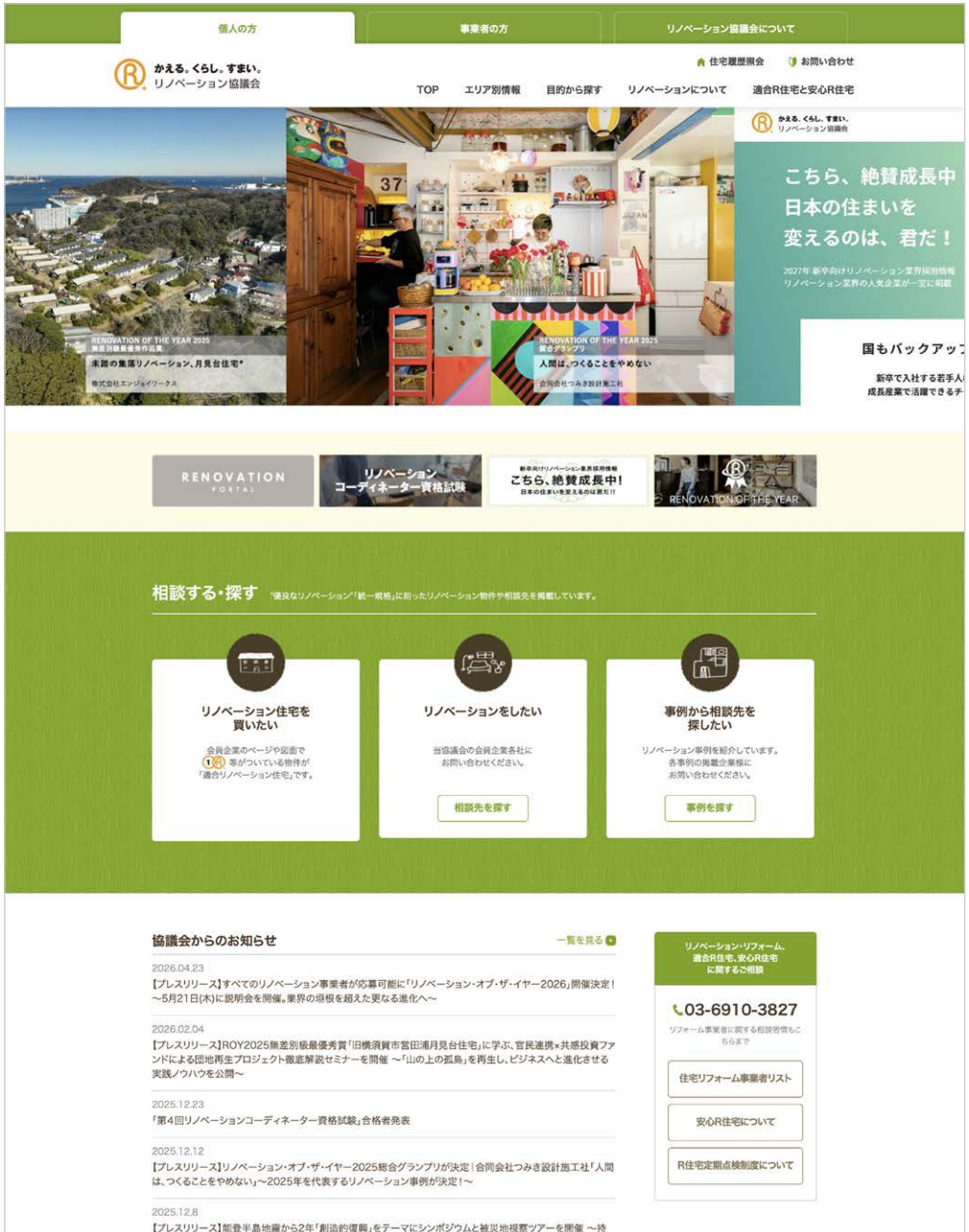
受賞式の様子

Act. 1_2

受賞の
メリット _2

受賞のメリット

グランプリ作品、部門最優秀作品は1年間、協議会TOPページを飾ります！



Act.2_1

応募資格および要件

応募資格

下記のいずれかの者。

1.リノベーション協議会の正会員もしくは賛助会員

2.リノベーション協議会の活動に賛同するリノベーション事業者

※宅地建物取引業、建設業、建築士事務所登録のうちいずれかの登録を有すること。
※関係法令を遵守していること。
※反社会的勢力等に該当しないこと。
※消費者等との係争において不誠実な対応がないこと。

応募要件

2024年10月1日から**2026年9月20日**までの間に
リフォーム・リノベーション工事が完了した下記の条件を満たすものを対象とします。

- 協議会ホームページおよび協議会広報物、協議会が許可したメディアに画像が掲載されることを施主・関係者などに承諾を得ていること。
- 住宅の構造、持家・賃貸は問わない。
- 建築基準法等関係法令を遵守していること。

Act.2_2

エントリー _1

エントリー期間

7月1日(水)～8月31日(月)17:00

カテゴリー(施工費別・税込)

「一住戸単位のリノベーション＝施工金額別」と「一住戸単位以外のリノベーション＝無差別級」

①	②	③	④
1,000万円未満 ※1	2,000万円未満 ※1	2,000万円以上 ※1	無差別級 ※2

※①～③は施工費表示必須。④も原則必須。まちづくりなど算定困難なものは例外。
※施工費は、設計料を含む。同様のリノベーションを再現できることが前提です。
※1 住宅(一住戸単位、但し工事の規模、フルリノベ・部分リノベは問わない)の施工事例以外は対象になりません。
※2 無差別級とは、一棟ビル、コンベンション系オフィス、店舗、SOHO、マーケティング、コミュニィデザイン、エリアマネジメント、アプリやサービスなど「金額帯別の単体の住戸のリノベーション」の枠にはまらないもの。
※2 無差別級に一住戸単位の事例のエントリー不可。

エントリー数の制限

1社につき各カテゴリー最大3件(会員外は合計3件)

※ただし入賞選出は、原則1社につき各カテゴリー1件

※過去エントリーした事例、同内容での再エントリーはできません。

エントリー特典

エントリー時には「エントリー作品」アイコンが利用可能。
自社作品の認知＆拡散にご利用ください。

RENOVATION OF THE YEAR 2026
エントリー特典アイコン

Act.2_2

エントリー _2

エントリー費用と入賞特典、エントリー特典

	会員	会員外
エントリー費用	**無料**	**30,000円**／件（税別）
エントリー上限	各カテゴリーにつき3件	合計3件まで
入賞特典1	**アフターパーティー招待** 入賞1点につき1名招待（受賞式後のアフターパーティー参加費無料） ※旅費交通費は各自負担	
入賞特典2	**交通手配** 首都圏外の事業者（正会員）が入賞した場合、1社につき1名を授賞式に招待（協議会にて交通費・宿泊手配） ※　新幹線・航空券、宿泊のみ。（その他は参加者各自負担）	**入会金免除** 入賞事業者は、正会員入会金（10万円）が無料に（※翌年3月末までに正会員入会手続きを完了の場合。入会には所定の審査が必要です。）
その他、エントリー特典	――	**非会員エントリー事業者特典** 翌年3月までに正会員として入会の場合：エントリー費用を入会金に充当（正会員入会金10万円から差引）

Act.2_4

表彰と褒賞

選考と表彰 ※選考基準は次項を参照ください。

▶一次選考
〈ROY選考委員会による選考〉

入賞
各部門から10〜20点、
合計60点程度

▶最終選考
〈選考委員による選考〉

総合グランプリ
全部門から1点

各部門最優秀賞
部門ごとに各1点

特別賞
全部門から数点〜十数点

▶事業者投票（＋選考）

PLAYERS CHOICE AWARD
プレイヤーズチョイスアワード
全部門から1点

COUNCIL'S VISION AWARD
カウンシルズビジョンアワード
全部門から1〜数点

褒賞

□グランプリおよび最優秀賞事例は協議会TOPページに掲載（約1年間）
□次年度の協議会広報・販促物のイメージとして使用
□WEBなどで表示できる受賞作アイコン、トロフィー、賞状など

Act.2_5

選考方法（参考）

選考方法（参考）

エントリー作品

SNS等による拡散・発信（一般投票）

一次選考
（入賞作品選出）
各部門から10～20点、
合計60点程度

ROY一次選考会（実行委員会）
リノベーションの魅力・可能性を感じさせるもの
いいね数、拡散・発信状況なども含めて入賞事例を選出。

最終選考会

グランプリ
全部門から１点

部門賞
各部門ごとに各１点

特別賞
全部門から数点～十数点

新定義

事業者投票（＋理事会選考）

PLAYERS CHOICE AWARD
全部門から１点

COUNCIL'S VISION AWARD
全部門から1～数点

Act.2_6

選考基準・応募作品の取扱い_1

1次選考基準 入賞作品の選出

以下の基準に基づき、最終選考対象となる入賞作品を選出します。

□**リノベーションの魅力・楽しさ・可能性を感じさせるもの**

□**本アワードの趣旨を理解し、積極的に発信・拡散を行っているもの**

□**エントリーページの「いいね！」数が多いなど、消費者の「注目や共感」を集めたもの**

※「ROYエントリー」アイコンがダウンロード可能です。作品の認知＆拡散に活用ください。

※各社で実施するSNS広告なども可（任意）。

□**建築基準法など関係法令を遵守しているもの**

最終選考基準 選考委員選考
グランプリ、各部門賞、各賞の選出

以下の視点で、建築・デザイン的な面だけでなく、写真や紹介テキストなどのクオリティも含めて、作品のアピール力を総合的に選考します。

顧客視点	居住者の“ちゃんと住まい” “自分軸での編集”を実現できているもの
経済視点	費用と内容の経済的合理性が高い次元でバランスしているもの
技術視点	新しい発想や工夫による問題解決や提案性が盛り込まれているもの
社会視点	リノベーションの時代性や社会的意義を感じさせるもの

Act.2_6

選考基準・応募作品の取扱い_2

COUNCIL'S VISION AWARD 協議会評価視点

性能向上（戸建／マンション）**視点**
空き家活用／アダプティブリユース（最適活用）**視点**
コストパフォーマンス視点
R1／R5住宅（適合R住宅）**の普及・推進視点**

応募作品の取扱いについて

□提出された作品、データは返却いたしません。

□応募作品の使用権は、主催者である当協議会に帰属するものとします。

□作品については、主催者である当協議会がホームページ、PR冊子などを通じて公表できるものとします。

その際、応募作品データ、タイトル、所在地（市町村名）、応募者名（設計者、施工者）は公表される場合があります。

Act.2_7

選考委員

選考委員

入賞作品の選考は、住宅メディア関係者を中心に編成された選考委員が行います。

選考委員長

株式会社LIFULL
LIFULL HOME'S 総研所長

島原 万丈氏

1989年株式会社リクルートへ入社。2005年よりリクルート住宅総研へ移り2013年3月まで従事。同年7月にLIFULL　HOME'S総研所長に就任し、ユーザー目線での「住」領域の調査研究と提言活動に従事。一般社団法人リノベーション協議会の設立発起人。

選考委員　順不同（調整中）

株式会社リクルート
SUUMO 編集長

池本 洋一氏

1995年株式会社リクルートへ入社。広告営業から事業開発などを経て、複数誌の編集長を歴任。2011年よりSUUMO編集長、2018年にリクルート住まい研究所所長へ就任。不動産情報サイト事業者連絡協議会監事などの委員を歴任し、政策提言にも関わる。

株式会社日経BP
日経アーキテクチュア編集長

木村 駿氏

1981年生まれ。2007年京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了、同年に日経BPに入社。「日経アーキテクチュア」や「日経コンストラクション」の記者として、建設産業のDXやインフラ老朽化問題、地震などの自然災害、原発事故などの取材に携わる。

ルームクリップ株式会社
RoomClip住文化研究所 特任フェロー

徳島 久輝氏

ルームクリップ株式会社の「RoomClip mag」編集長を歴任し、現在は同社の「RoomClip住文化研究所」特任フェローなどを務める。iemo株式会社や株式会社オールアバウトでの経験を経て、2015年よりRoomClipのメディア成長を牽引。

選考委員　順不同（調整中）

株式会社LIFULL
LIFULL HOME'S PRESS 編集長

八久保 誠子氏

住宅・就職・結婚情報誌を経て、LIFULLへ入社。LIFULL HOME'S PRESSを立ち上げ、編集長に就任。街づくりや移住、二地域居住や空き家活用、建築などを媒体で発信し、みんなの建築大賞　推薦委員やTDYリモデルデザインアワード審査員を務める。

TOKOSIE編集部
ディレクター、モデル

斉藤 アリス氏

イギリス・ロンドン出身で、愛知県育ち。「Hanako」や「Tokosie」で連載、執筆を行う。著書に『斉藤アリスのときめきカフェめぐり』（エイ出版社）。カフェ巡りなどプライベートを覗けるインスタグラムも人気。エイジアプロモーション所属。

株式会社ソトコト
ソトコト編集長

指出 一正氏

雑誌「Outdoor」編集部、「Rod　and Reel」編集長を経て、「ソトコト」編集長へ就任。30数年にわたり全国各地の取組を取材した知見をもとに、ローカルエリアの魅力や可能性を発掘、関係人口の提唱者として全国から圧倒的な支持を集める。

Act.2_9

開催スケジュール

開催スケジュール

事業者登録受付期間	エントリー期間	「いいね!」投票期間	入賞作品発表	PLAYERS CHOICE AWARD 投票
6月1日(月)～8月20日(木) ※非会員のみ。	7月1日(水)～8月31日(月) 9月25日(金)作品公開	9月25日(金)～10月27日(火)	11月5日(木)	11月5日(木)～11月25日(水)

結果発表・授賞式
12月10日(木)